



第63号

令和 4 年 6 月

発行 高知厚生病院
広報委員会

◆ 高知厚生病院グループの理念・基本方針 ◆

理 念

敬天愛人

基本方針

1. 地域の皆さまの尊厳を護り、心の通う医療と介護を実践します。
2. 自己研鑽に努め、自らと組織の発展向上を目指します。
3. 地域連携を進め、効率的に働きます。
4. 地球環境に留意し、災害に備えます。

日本の危機に思う

(2022年5月記)

院長 山口 龍彦



大変なことになった。安倍元総理の時は、もう少しでロシアと平和条約が締結できるところまでいっていたのに、今では敵対国となってしまった。ロシアの大物議員で政党「公正なロシア」の党首セルゲイ・ミロノフ氏は「ロシアは北海道の権利を有している」との見解を示している。ロシア海軍の日本海でのミサイル演習も始まった。

ロシアの北海道への侵攻は現実的な脅威となってしまった。それは、欧米に倣って、また欧米の意見をよく聞いた岸田首相が欧米の意見に従って迅速に行動した結果である。

日本はロシアと戦っているウクライナに緊急経済復興支援と称する多額の軍資金を提供しているし、軍事支援の防弾チョッキなども提供した。ロシアに対しては、経済制裁や要人の入国拒否など敵対国としての対応である。

日本は本当にロシアと敵対する行動をするべきなのか。

ロシアはウクライナと交戦中であるが、ウクライナには米国はじめNATO（北大西洋条約機構）軍からの大量の武器支援を受けて戦争を継続する姿勢である。電撃的勝利を目指していたロシアにとっては予想外の展開で、ロシア兵の戦死者も 2 万人に近づいているといわれ、プーチン大統領も最終決断をしなければならない状況に追い込まれているようである。

最終決断は、もちろん核の使用であり「ロシアが国の存続が危ぶまれる状況になった時にはこれを使う」とプーチン大統領は宣言している。プーチン大統領は口先だけの男ではない。ロシアには7000～8000発の核があり、アメリカの3500発（元はロシアと同数保有していたが、オバマ大統領の時に廃棄が進んだ）、フランスの300発、イギリス200発よりはるかに多い。

何も、長いものには巻かれろという意味で、恐ろしいロシアに平伏していようと主張するのではない。ロシアの主張にも耳を傾ければ、理解すべきことも多くある。

ウクライナの東部の2州はロシア系住民で構成されており、ロシアに編入を求めて独立国を樹立していた。これに対してウクライナは独立を認めず、ウクライナ軍は住民に対して空爆を行っていた事実がある。この2州は待ち焦がれていたロシア軍が来たことによって安全に生活できるようになった。

ロシアにとってウクライナが NATO に加盟することは、アメリカにとってのかつてのキューバ危機の裏返しで、安全保障上の脅威であり、容認することは到底できないことである。ソ連がキューバにミサイル基地を置くことを断念したように、欧米がウクライナを中立化すると約束すれば平和は訪れる（プーチンが停戦の条件としているので確かなこと）。これが落としどころと思われるが、バイデン大統領はゼレンスキー大統領の弁舌に踊らされているマスコミのいう通りに動いて、さらにロシアを追い詰めている。

ウクライナはご存知の通り、穀倉地帯である。小麦の収穫がなければ世界が飢える。海外の食糧に頼っている日本にも食糧の高騰という形で影響が出るだろう。

北朝鮮もこの機に乗じて動くに違いない。もし、朝鮮半島が北によって支配されることになればどうなるか。日本は核を持つ3つの国と真正面から対峙しなければならないことになる。日本開闢以来の危機的状況といえる。

アメリカが守ってくれる？その時は、日本が戦場になるということだ。

ロシアを追い詰めず、ロシアと欧米との仲を取り持つことが日本の役割ではなかろうか。そして、早急に国防を強化して、中国からも朝鮮からもそしてロシアからも攻めて来られないようにしないと日本国に明日はないと思う。



緩和ケア着任のごあいさつ

緩和ケア科 医師 直木 一郎

この度、高知県立あき総合病院より高知厚生病院緩和ケア科に勤務させていただくことになりました。岡山から高知の大学に来て現在まで、人生の半分以上を高知で過ごしています。また、医師になってからは、約25年を前医で外科医として勤務しておりました。

その間、夜間救急当直や緊急手術の経験から救急医療を、また栄養の必要性を感じNST（栄養サポートチーム）を、そして東日本大震災発生直後よりはDMAT（災害派遣医療チーム）としてなど、特に医療に携わる残りの時間が見え始めてからは、いろいろな分野に興味を持ち、首を突っ込んでおりました。本業の外科医では、診断から治療、悪性疾患ではその後の経過観察や看取りまでを行います。良い先輩医師に恵まれたこともあり、患者様やご家族との良い関係確立や、いわゆる緩和ケアとしての主義手法やチームの連携など、結局今でも自分はその領域に達することはできませんでしたが、早くから経験を積むことができました。

前医での勤務を重ねるとともに、いろいろと考えることもあり、一区切りをつけようかと思うようになった時期、緩和ケア科の山口先生や小栗先生よりお誘いいただき、厚生病院緩和ケア科にお世話になる決心をした次第です。すでにお二人の先生が築き上げたところで何か新しいことを始めるわけでもないのですが、お手伝いが出来ればと考えております。

余談になりますが、以前は比較的年齢よりも若く見られていたのですが、最近特に白髪が目立ち始め、また趣味の釣りでも体力・忍耐力の低下のため釣果も乏しくなるにつれ、加齢を実感せざるを得ません。これではいかんと数十年前にほんの入り口程度がじったゴルフを始めてみましたが、肉離れなど起こし情けない思いをしています。浜でムキになってルアーを投げていたり、打ちっぱなしでクラブを振り回す姿を見たら、声をかけてみてください。



研修報告

2022年度新採用者オリエンテーション

高知厚生病院 看護部長 西村 勇子



高知厚生病院の正面玄関から観る1本の桜の木から、はらはらと薄いピンク色の花びらが舞い散る頃（4月6日・7日）、今年も2日間をかけて新採用者オリエンテーションを行いました。

今年度の対象者は11名でした。法人全体から、普段顔を合わせる事が少ない職員同士が集合し、それぞれの緊張感が伝わってきました。

山口院長が語る病院理念や経営方針などを真剣に聴き、「〇〇さん、これについてはどう思いますか？」という質問に、悩みながらも自分の考えをまとめ答える姿に、これから一緒に働く仲間として頼もしさを感じたことでした。

各部署の責任者から役割や特徴の説明を受け、自分が勤務する部署以外のことも理解することは、多職種が連携していく上で大変重要なことです。



医療法人山口会 高知厚生病院は、コンパクトながらも多くのサービス機能を持った組織です。それぞれの部署の機能を理解しながら、職員同士が積極的にコミュニケーションを図り、地域のみなさまのお役に立てる手段を引き続き模索していきたいと考えています。

第25回豊かないのち講演会

緩和ケア科病棟 大石 慶子

令和4年3月12日（土曜日）に緩和ケア協会主催「第25回豊かないのち講演会」「第19回高知緩和ケア協会研究発表会」がかかるぽーとで開催され参加してきました。

今回で最後の発表会でまた新型コロナウイルスの影響にて二年越しの開催になりました。

会場とオンラインとの新しい試みで新鮮な気持ちと緊張とがありましたが、周囲の協力のあって無事に終えることが出来て良かったです。



リレーコーナー

こじゃんと気にいっちゃう

看護小規模多機能型居宅介護こうせい 岡林 智徳

今年の3月に、吾北に向けて、息子と一緒にドライブに行きました。途中、いの町の町中を抜け、土佐和紙工芸村の手前の鹿敷という所に、道路沿いを約100m程の桜並木が立ち並んでいました。桜並木を見ながら、春風に吹かれていると、自然の中に自分が溶け込んでいく感覚を覚えました。

皆さんも是非、吾北へ行く際は、春先、あの桜並木を見ながら、自然を感じながらドライブをしてもらいたと思います。

次回のバトンは、老健 野口師長へお渡しします。





こうせいフレッシューズ

敬天愛人について考えたこと

介護老人保健施設こうせい 介護員 廣井 愛菜 R4.4.1 新入職員

私は、高知厚生病院のグループ理念に、なぜ「敬天愛人」という言葉が掲げられているのかを考える際、まず意味を調べてみました。そこで大きく5つのことを参考にし、それぞれの項目別に自分なりに解釈したことを、仕事（人生）に生かしたいと思います。

第一に、自分のための利益だけでなく、世の中の人のために考えて行動することが大事ということです。これまでは高校生ということもあり、自分のことで精一杯となっていました。これからは、社会人となるため周囲への気配りができるようになりたいです。

第二に、世界にある全てのことを敬うことです。私の人生経験では、本当の意味で理解することに苦慮しますが、世界にある全てのことに、敬意をもち接していきたいです。そこで視野を広く持ち色々なことに気付けるよう、周囲を見渡し困っている人がいれば手助けをすることで、まずは人の役に立てるようになりたいです。

第三に、家族や隣人など親しい人だけでなく、全ての人を愛することです。家族や隣人はもちろんのこと、周囲の人（特に患者様）ひとりひとりに対して、忙しいことから何かが疎かになるのではなく、相手（患者様やご家族など）の気持ちを考慮し、元気な笑顔が見られるお手伝いができれば皆が幸せになり、その大切な想いが人を愛することに繋がるのではないかと感じました。

第四に、この世の全てのことをおそれ敬い、そして出会う全ての人に愛をもって接することです。まだまだ未熟な私がこの世を考えるには未知数なことです。これから出会う人との関りや機会に愛をもって接することで、互いに支え合い生きていくことに結び付くと思います。そのため、存在や物事が全てあって当然ではなく、この世の全てのことをおそれ敬う姿勢で臨み、様々な出来事や人との出会いに感謝を忘れないようにしたいです。

第五に、天を敬い、人を愛することです。天を敬うことは自然界や人間関係においてなど、この世の全てのことに對し、人として正しいと思える行動を貫ける信念をもちたいです。また、周囲の人の気持ちに配慮し、何を望んでいるのかをよく考えて接していくことで、難しいことをともに乗り越え、人と良好な関係（人を愛する）になるのではないかと考えました。

その他、偉人として有名な西郷隆盛が、座右の銘としていたことも知りました。組織をまとめ活躍するには、その人自身の能力も優れていなければなりません。つまりは魅力ある人物でないと、人は協力しようという気持ちが継続することは困難だと思います。私も謙虚な姿勢で諸先輩方にアドバイスをいただき、組織の一員としての自覚をもち、日々の勉学に励むことで人として成長したいです。



梅雨入りが近づいてきています。
雨の日は好きではなかったですが、最近は、植木達に水やりをしてくれていると思うと、少し感謝の気持ちになります。今年はこそは1房でも、ブドウの収穫ができるよう、愛を注いでいます。（ちなみに、昨年は葉っぱが生い茂っただけでした。）（A・I）



高知厚生病院

〒781-8121 高知市葛島1丁目9-50 Tel.088-882-6205 Fax.088-883-1655
ホームページ <http://www.kochi-koseihp.jp>

■ 介護老人保健施設こうせい ■ 通所リハビリテーションこうせい
Tel.088-882-6205

■ 訪問看護ステーションこうせい ■ 高知厚生病院健診センター
Tel・Fax.088-885-6714

■ 居宅介護支援事業所こうせい
Tel・Fax.088-885-5779

医療法人 山口会

こうせい

〒781-8121 高知市葛島2丁目5-12 Tel.088-802-5530 Fax.088-802-5531

■ 看護小規模多機能型居宅介護こうせい ■ グループホームこうせい